

交流試合で切磋琢磨

山形新庄神室産業高真室川校と



上富良野高校（森雅義校長）e-Sport部は5月27日、オンライン上で山形県立新庄神室産業高校真室川校PC部と交流試合を行った。写真：Eスポーツタイトルのうち、一人称視点で銃撃戦を行うFPS

新庄神室産業高真室川校

PC部との交流試合は、4

月中旬にPC部の顧問を務

める阿部優教諭から声がか

かったことがきっかけ。上

富良野高e-Sport部

顧問の研谷利率教諭は、他

校との交流と大会に向けて

の練習試合にちょうど良い

と思ったことから快諾し

た。

対戦では、アメリカを拠

点にコンピュータゲーム

の開発・販売を手がける

「ライアットゲームズ」が

2年度にリリースした「V

ALORANT」をブ

レイ。

ルールは、5対5のチー

ム戦で、制限時間内にマッ

プ上にある複数のポイント

に爆弾を仕掛ける。攻め

と、攻め側が仕掛けた爆弾

の解除と設置の阻止をする

守りに分かれ、先に13

ラウンドを取った方が勝

利。

全ポイントでの爆弾爆破

または守りチームの全滅で

攻めチームが1ラウンド取

めチームの全滅で守りチー

ムが1ラウンド取得とな

る。どちらもしらラウンド取

得のマッチポイントになっ

た場合は、先に3ラウンド

取った方が勝ちとなる。

当日は、上富良野高e-

Sport部6人と新庄神

室産業高真室川校PC部8

人が対戦。1ゲームごとに

交代しながら行った。

生徒たちは、自分のお気

に入りのキャラクターや武

器を使用しながら相手校と

対戦。今まで培ってきた反

射神経や操作技術を駆使し

つつ、同じ部活の仲間と通

話で連携を図りながら他校

との手合わせを楽しんだ。

3戦した結果、2勝1敗

で上富良野高e-Spor

t部が勝利した。

3年生の牛島蓮温さんは

「初めて他校と練習試合を

したから緊張したが、味方

とうまく連携できたと思

う。6月末に開催される大

会に向けて良い経験になっ

た。1年生の齊藤菜尋さ

んは「とても不安だった

が、1人で相手チーム全員

を倒すともらえる「エー

ス」の称号を取ることがで

きて良かった」と感想を話